

# 青き楓

島高だより  
H17第6号  
(通巻第12号)  
長崎県立島原高等学校  
編集：情報図書部

## 第五十八回生 いま旅立ちのとき



した人生を送ることができません。自分を信じ、多くのサポートに感謝の気持ちを忘れずに歩いていきたいと思います。

さて、第五十九回生、第六十回生の皆さん、きちんと「厳しく充実した日々を送っていますか。学習や部活動で目標を高く掲げ、その達成に向け「精進すること」が大切です。日々の生活を見つめ直し、しっかりと歩んでいきましょう。



この三年間は厳しく楽しい日々だったと思います。「島高で成長できたこと」がきつと誇りになることでしょう。やっと歩き始めた自分の道ですが、楽しいことばかりではないことは十分理解していることでしょう。しかし、我々島高生はきつと充実



## 進路指導部から

### 平成十八年度 進路状況(中間報告)

先日、平成18年度入試国立公立大学前期入試合格発表も終わり、今年度の進路状況の間まじめができる段階になりました。現役(58回生)の状況を報告します。

#### 大学

国立大学 107名 公立大学 8名

私立大学 265名 準大学 10名

#### 短期大学

国立短大 1名 私立短大 7名

#### 各種学校・就職

高等看護学校 20名 専門学校 16名 就職その他 8名

#### ※参考：過年度生(把握分のみ)

国立大学 4名 公立大学 0名 私立大学 15名

#### ※主な合格校(現役のみ)

- 東京大 1名
- 京都大 2名
- 東京外国語大(英) 1名
- 東京工業大 1名
- 一橋大(法) 1名 横浜国立大 2名
- 奈良女子大 1名 筑波大 1名
- 九州大 5名 広島大 7名 岡山大 2名
- 長崎大 21名 熊本大 7名
- 佐賀大 19名 国立医学部医学科 2名
- 国立歯学部 1名
- 防衛大 4名 水産大 4名
- 中央大 8名 立教大 1名
- 東京女子大 2名 法政大 1名
- 日本大 2名 明治大 1名

## 第二学年から

- 早稲田大 2名 立命館大 3名
- 関西大 2名 関西学院大 1名
- 西南学院大 1名 福岡大 25名
- 久留米大 7名 中村学園大 1名
- 長崎純心大 8名 活水女子大 5名

中堅学年としてスタートしてから早いものでもう一年が経とうとしています。学習はもちろんのこと、部活動や学校行事も中心的な立場となり、忙しい日々を送ってきました。二年生の三学期は三年生の0学期と位置付け、進路意識の高揚を図ってまいりました。一泊二日の中地区学習交流会や実力試験(県下一斉実力・進研マーク実力・トップレベル模試・東大模試)および進路講演会を通して、受験生としての意識も芽生えてきたようです。

四月からはよいよ三年生です。先輩たちが培ってきた、師弟同行のもとの学業、部活動、ボランティア活動等に取り組みひたむきで真っ直ぐな姿勢、修学旅行などにおける対外的な評価、そして年間を通して来校される全国の高校の先生方の言葉に代表されるように、「本物の高校生」と呼ぶにふさわしいものだと感じています。五十九回生最後の一年は、その良き伝統を守りつつもチャレンジ精神を忘れず、各自の進路実現に向けて努力を続けて欲しいと思います。我々も最大限のサポートを行っていきます。

## 第一学年から

六十回生が期待に胸膨らませて本校の門をくぐってから、はやくも一年が過ぎようとしています。入学式翌日のスタディサポートやその後の雲仙合宿で高校の洗礼を受け、補習授業、校内外の各種テストや定期考査、部活動、高総体、体育祭、文化祭、青楓塾、球技大会等を通して徐々に高校生活に馴化してきました。また、文理選択や志望校調査によつて進路意識も以前に比べると、ずいぶんと深まってきたようです。

三月八日、九日には本校でも高校入試が実施されました。受験生のまだ幼さの残る顔を見て、いつの間にか六十回生の顔つきも少し大人びてきたことに気づかされました。毎日のように顔を合わせているとなかなか分からないものです。むろん、外見的なものばかりでなく、知性においても、人間性においても、確実に進歩してきています。慌ただしく過ぎた感のある一年でしたが、生徒の中には将来花開く力強い芽が育っているようです。三年生が学校を去り、五十九回生が最上級生、そして六十回生が中堅学年となります。意識の面でも、学力の面でもまだまだ課題の多い生徒たちですが、次の一年でさらに大きく成長してくれるものと期待しています。

### 校長室から 柳川伸一

紅梅や枝枝は空を奪ひあひ 鷹羽狩行

春が確かな足取りでやってきています。進路希望をかなえた第五十八回生の諸君が笑顔と職員室を訪れています。笑顔と職員室を訪れる彼らの姿にも、冒頭の句の伸びやかな広がりが感じられます。その広がりが、彼らの夢実現に向けての無限の可能性を示すものでしょう。一方、祝福したいと思ふ諸君には「残念な結果に終わった言葉を贈り、今後の粘り強い努力を期待いたします。諸君は先日、「今と将来を考へる」自分を大切に」と題しての進路講演会に熱心に耳を傾けていました。この生活の進路に向けて、自律的な生活のリズムで頑張ってくださいました。四月九日には第六十一回生が誕生します。島高の「伝統の中」に新たな挑戦を「はまだまだ続きます。今後とも保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。

# 生徒会から

## 三学期のおもな部活動成績

### 剣道部

中地区中学校・高等学校学年別剣道大会

高校男子2年の部 **優勝** 平石和隆

準優勝 松島嘉仁

〃 1年の部 **優勝** 鷲村智祥

準優勝 松本哲 3位 南部

高校女子1年の部準優勝 芝田明加

3位 前川智佳

### 高知国体開催記念大会

男子団体 **優勝**

### 長崎県下女子剣道大会

高校生個人試合 3位 安永亜梨沙

### 全国高等学校選抜剣道大会長崎県予選大会

男子団体 **優勝** ※全国大会出場決定

**最優秀選手** 麻生邦義

**優秀選手** 平石和隆

### 女子団体 **優勝**

※全国大会出場決定

**最優秀選手** 安永亜梨沙

**優秀選手** 馬場美香子

### 大霧島旗争奪高校剣道錬成大会

男子団体の部 **優勝**

### レスリング部

ひむか杯・高等学校レスリング競技

九州選手権大会

96kg級 **優勝** 廣瀬佳将

くまもと玉石杯争奪レスリング選手権大会

74kg級 3位 入江嘉朗

84kg級 2位 岩永義成

96kg級 2位 廣瀬佳将

### 長崎県高等学校レスリング選手権大会

団体戦 **優勝**

50kg級 **優勝** 岩永竜太

55kg級 3位 松本哲

60kg級 3位 原口真人

74kg級 **優勝** 入江嘉朗

〃 2位 森本開

〃 3位 清水真人

84kg級 2位 樫澤誠也

96kg級 **優勝** 廣瀬佳将

### 全九州高等学校レスリング新人選手権大会

50kg **優勝** 岩永竜太

74kg 3位 入江嘉朗

96kg **優勝** 廣瀬佳将

※以上三名 全国大会出場決定

### ラグビー部

九州高等学校10人制大会長崎県予選

2位

### 弓道部

長崎県高等学校中地区新人体育大会

弓道競技大会

男子1年個人 3位 木下信平

女子団体 2位 Dチーム (今田・萩原・松岡)

〃 3位 Aチーム (石田・谷口・下田)

女子2年個人 2位 今田早弥香

〃 1年個人 **優勝** 下田和代

長崎県高等学校総合文化祭写真展

**最優秀賞** 橋本真希

**優良賞** 松井真美

長崎県高等学校総合文化祭美術展

**優秀賞** 飯塚智子 上田幸子

**優良賞** 片岡香菜子 宮崎章規子

**優良賞** 渡邊すみれ 荒田真弥

**優良賞** 池田鈴菜 松井真美

西日本読書感想画コンクール

**優秀賞** 荒田真弥

**優良賞** 池田鈴菜

**入選** 東江里子 本多結

長崎県アンサンブルコンテスト

混合四重奏 銅賞

### 個人参加

全国高校生読書体験記コンクール

**入選** 内島由佳子

感動作文コンクール

高校の部 佳作 宮崎修子

# 理数科から

## 理数科一期生の卒業を受けて

島原高校理数科は発足から三年が経過し、第一期生がこの春卒業を迎えた。特色ある学科ということで、個性の強い生徒達が集まり、まとまりのある素晴らしい集団であったが、一方で島原高校を引っ張るといふことに対する周囲の期待や理数科の先駆けとしてのプレッシャーも大きかったに違いない。それに負けることなく、生徒達は三年間よく取り組んできた。一年次から玄海原発見学や福岡の人体博などの体験学習や講演会に積極的に参加した。磯採集、長大教授を招いてのサメの解剖など今は恒例になりつつある行事も彼らが始まりだった。二年次には大分へ大学での実験実習に泊まり込みで乗り込んだ。一期生でありながら課題研究にも挑んできた。三年次、課題研究発表会を成功させると、高校総体・夏合宿・大文化祭と今までの三年生の島高魂をしっかりと受け継いでの働きを見た。圧巻は体育祭だった。初めて三学年揃った理数科集団をリードし、理数科ならではの応援活動を展開。その優勝を勝ち取って島高の歴史に新たな一ページを刻んだ。まさに、フロンティアであり、挑戦者であった。

受験に対してもそれぞれに理数科の特性を生かして進路を切り開いていった。医療系志望が多く、人並みの努力では報われないことが多いが、理数科での体験

# 合格おめでとう

三月一六日 合格発表



が明らかに評価されて勝ち得た合格もあった。前期入試結果で東大理I、佐賀大医・医、長崎大歯学部、九大工学部を合わせて国立大計23名という合格結果も、一期生の結果としてはまずまずだったと思う。

二、三期生はこの先輩の頑張りには是非続いて欲しい。理数科はまだスタートしたばかりである。これからの理数科のあり方を作っていくのは君たちだ。

## 4月の主な行事予定

- 3日(月) 新入生オリエンテーション・部紹介
- 6日(木) 登校自学(～7日)
- 10日(月) 始業式・入学式
- 11日(火) 校内実力テスト
- 12日(水) 2・3年生早朝補習開始
- 15日(土) 土曜講座①
- 1・2年スタディーサポート
- 3年学研模試(～16日)
- 18日(火) 1年雲仙合宿研修(～21日)
- 24日(月) 1年早朝補習開始
- 28日(金) 歓迎遠足
- 29日(土) 3年進路講演会・小論模試

## 5月の主な行事予定

- 1日(月) PTA評議員会
- 11日(木) 代休(13日土曜日分)
- 12日(金) 中間考査
- 13日(土) 授業公開①・PTA総会
- 19日(金) 公務員模試①
- 20日(土) 土曜講座②
- 29日(月) 代休(6月3日土曜日分)

### 管弦楽部

長崎県アンサンブルコンテスト 混合四重奏 銅賞